

景観配慮協議申出書

(宛先) 鎌倉市長殿		令和 7 年 11 月 10 日	
住所 鎌倉市小町二丁目2番23号		届出者 氏名 有限会社 かまくら画廊	
代表取締役 三橋 誠		電 話 0467 (22) 3763	
鎌倉市役所 令和 - 7.11.10 受付 第 (7-21) 号 888-1		住所 横須賀市金谷3丁目4番5号	
代理人 氏名 堀建設株式会社 一級建築士事務所 高梨 亨		電 話 046 (851) 0885	
〔 法人その他の団体にあつては、その主たる事務所の所在地、名称及び代表者氏名を記入してください。 〕			
次のとおり申し出ます。			
土地利用類型 の 名 称	鎌倉地域まち並み型商業地		
景 観 地 区	■ 内 (鎌倉景観地区 若宮大路周辺商業地) □ 外		
設 計 者	住 所	横須賀市金谷3丁目4番5号	
	氏 名	堀建設株式会社 一級建築士事務所 高梨 亨	電 話 046 (851) 0885
行 為 の 場 所	地 名 地 番	鎌倉市小町二丁目5番13	
	用 途 地 域	商業地域	防火地域 ■ 防火 □ 準防火 □ 指定なし
	そ の 他	□ 風致地区 □ 歴史的風土保存区域 □ その他 ()	
行 為 の 種 類	建 築 物	■ 新築 □ 増築 □ 改築 □ 移転	
	開 発	□ 土地の区画の変更 □ 土地の形質の変更	
特 定 地 区	□ 内 (□ 由比ガ浜 □ 由比ガ浜中央 □ 鎌倉芸術館周辺地区) ■ 外		
行 為 の 期 間	着手予定 令和8年 3月 1日	完了予定 令和8年 10月 31日	

(裏)

建築物の概要	用途	店舗（物販店・飲食店				
	最高の高さ	11.97m		階数	地上 4階	地下 階
	構造	鉄骨造				
	敷地面積	116.53㎡				
	建築面積	82.37㎡	届出以外の部分 ㎡		合計 82.37㎡	
	延べ面積	327.60㎡	届出以外の部分 ㎡		合計 327.60㎡	
	屋上に設置する建築設備の種類及び高さ	<input type="checkbox"/> 高架水槽 m <input checked="" type="checkbox"/> その他 <u>キュービク</u> 2.8m				
	色彩の変更部分とその面積	面積 ㎡				
仕上材	屋根	コンクリート+シート防水	色彩	屋根	灰色 N 5	
	外壁	ALC+吹付・磁器タイル		外壁	吹付：5YR8/3 ベージュ 石調吹付：5YR8/3 ベージュ タイル：4.2R3.1/1.2 ベージュ 4.1R3.1/1.7 茶色	
開発行為の概要	開発区域の面積	㎡				
	行為の目的	分割（ 区画）（最小区画面積 ㎡） その他（ ）				
	行為の内容	切土（ ㎡） 盛土（ ㎡） その他（ ）				

(注) 1 仕上材欄には、表面仕上の材料をできるだけ詳しく記入してください。

(例：日本瓦、波型スレート、小口タイル等)

2 色彩欄には、マンセル表色系を記入してください。

3 この届出書には、景観配慮に関する見解書及び鎌倉市都市景観条例施行規則別表第1に掲げる図書を添付してください。

景観配慮に関する見解書

1. 共通事項

行為計画地周辺の景観の特徴（景観的特性、景観資源等）をつかみ、記入する。

着 眼 点	計 画 地 周 辺 の 現 況 等 記 入 欄
地 域 的 特 徴	商業地・観光地として多様な用途の店舗が連続している。
まち並みの連続性	2・3階建が主で6階までの建物が立ち並び統一性がない。
周辺建物のデザイン	雑然としデザインを意識している建物は少ない。
眺 望 景 観	通りの建物で歩行者目線の眺望景観を遮っている。
景 観 資 源	鶴岡八幡宮 段葛

2. 建築物の建築

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

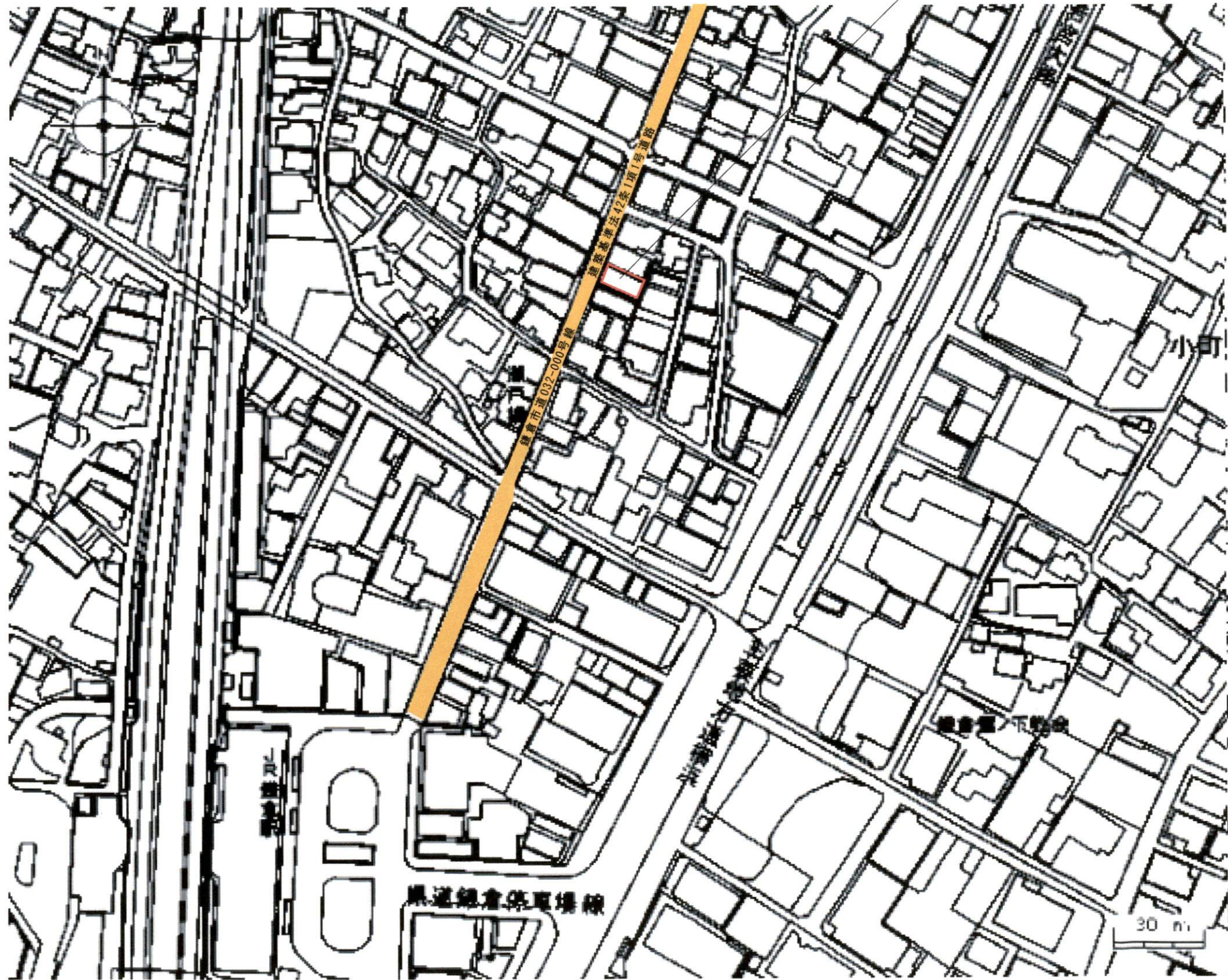
項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
配 置	◎	道路面空地を配し街並みにゆとりを取り入れた。
形 態 意 匠	◎	整形でシンプルな形状とし耐震性・耐火性の高い建物とした。
色 彩	◎	既存建物のイメージを残し調和・落ち着いた印象がある茶・ベージュ色を基本としている。
建 築 設 備	◎	屋上（道路奥側）へ計画。
外 構 緑 化	◎	道路面に中木・低木を計画し他周辺と差別化。

3. 開発行為

1で整理した内容、土地利用類型別の方針及び基準を踏まえ計画し、各項目の自己評価を行い、配慮した事項を記入する。

項 目	自 己 評 価	配 慮 事 項 記 入 欄
造 成		
擁 壁		
敷き際・緑化		

開発事業区域：鎌倉市小町二丁目5番13（地番）
鎌倉市小町二丁目9番3号（住居表示）



開発区域
鎌倉市道032-000号線
建築基準法42条1項1号道路

（1級）建築士事務所登録（県知事） 第3826号
堀建設（株）1級建築士事務所
1級建築士（大臣）登録 第201678号 高梨 享

承認設計担当
承認
設計
担当

縮尺
S=1:1500
設計年月日
2025/06/23

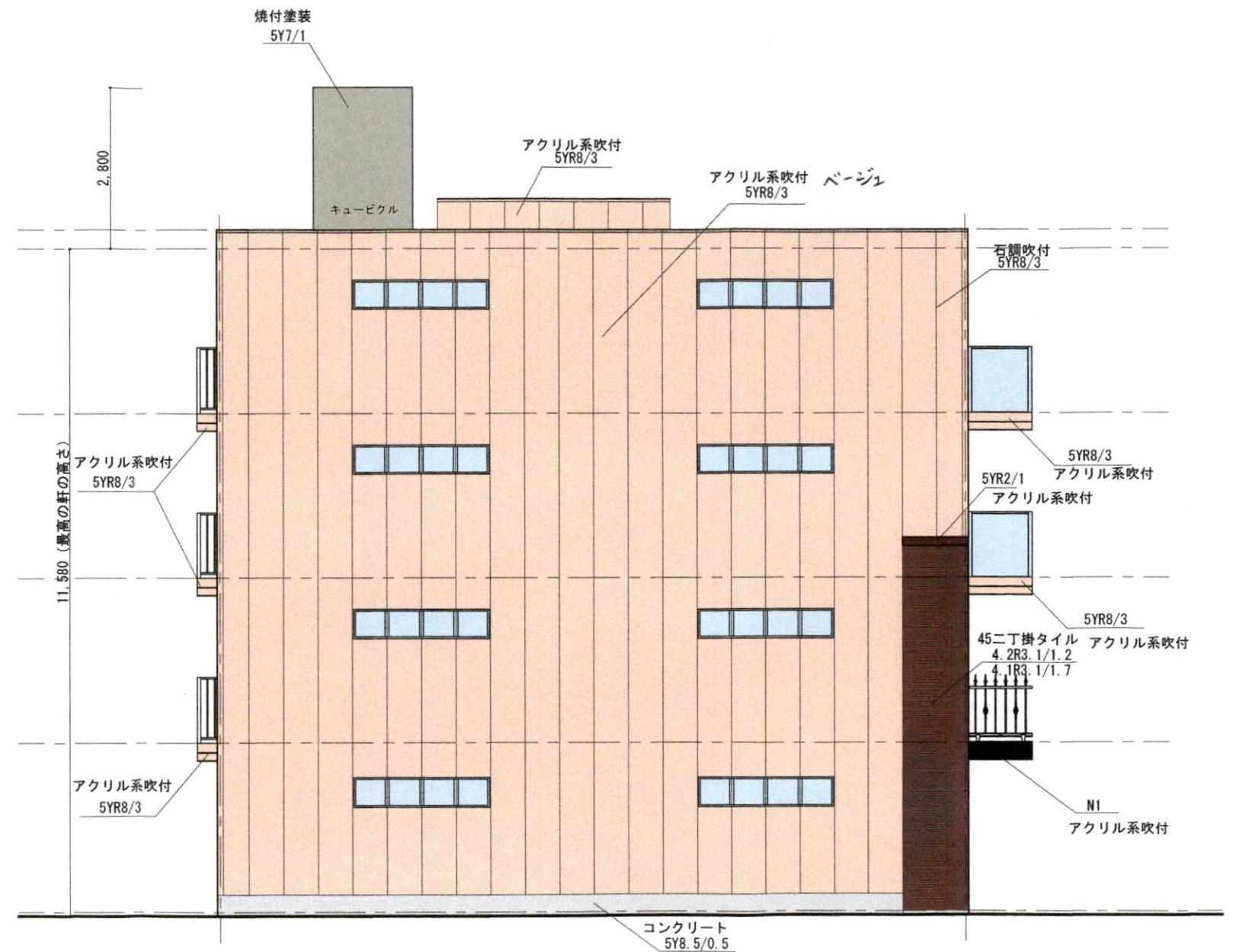
工事名称
（仮称）小町通Mビル 新築工事
図面名称
開発区域位置図・至る道路図

KJ-01
No.

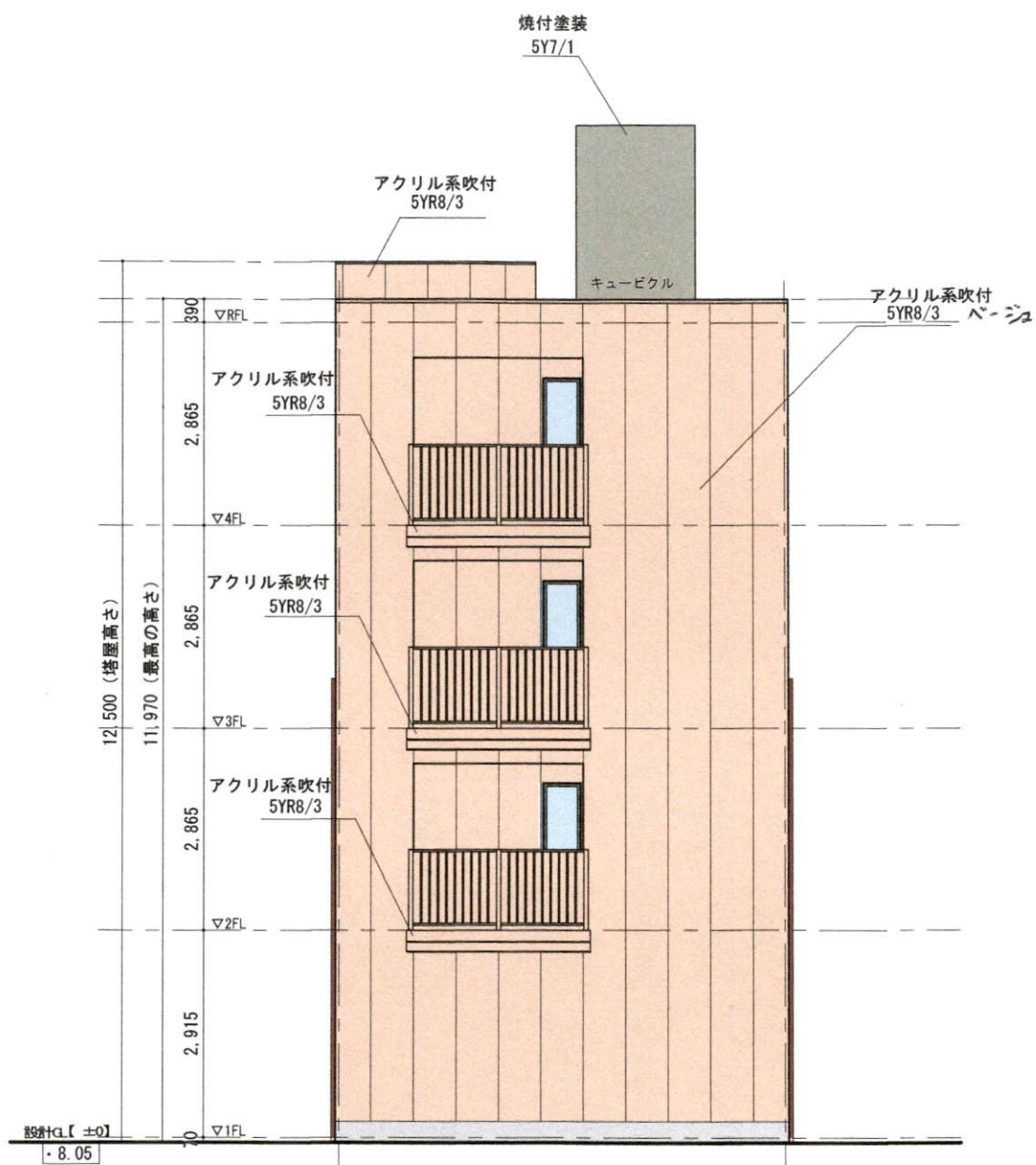
No.



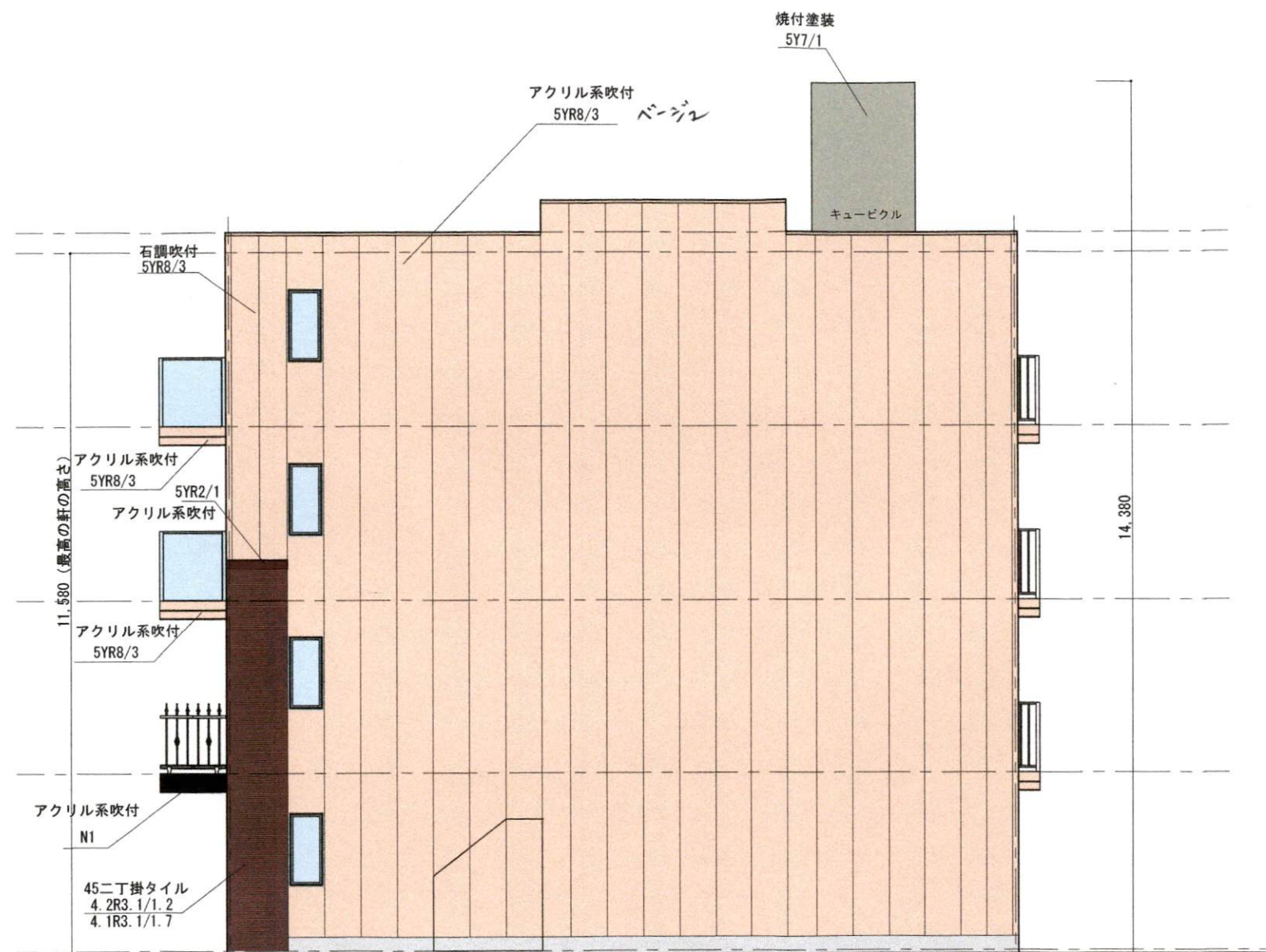
西立面図



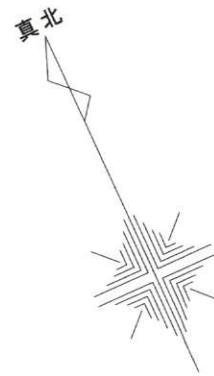
北立面図



東立面図



南立面図



＜植栽計画一覧表＞							
緑化地は、区域内良質土を再利用							
種別	記号	樹種	形状寸法 H・C・W (m)	面積 (㎡)	数量	面積 (㎡)	備考
高木	ウ	ウメ	3.0 0.21 1.2	1.1	2	2.2	二脚鳥居支柱 (添柱なし)
					高木 計	2.2	
中木	S	サザンカ	1.5 - 0.3	0.1	3	0.3	一本支柱
					中木 計	0.3	
低木	s	サツキ	0.3 - 0.4		36	6.0	6本/㎡
					低木 計	6.0	
地被	芝	コウライシバ				4.46	
計						12.96	

＜宅地7 高木低木の必要植栽量＞

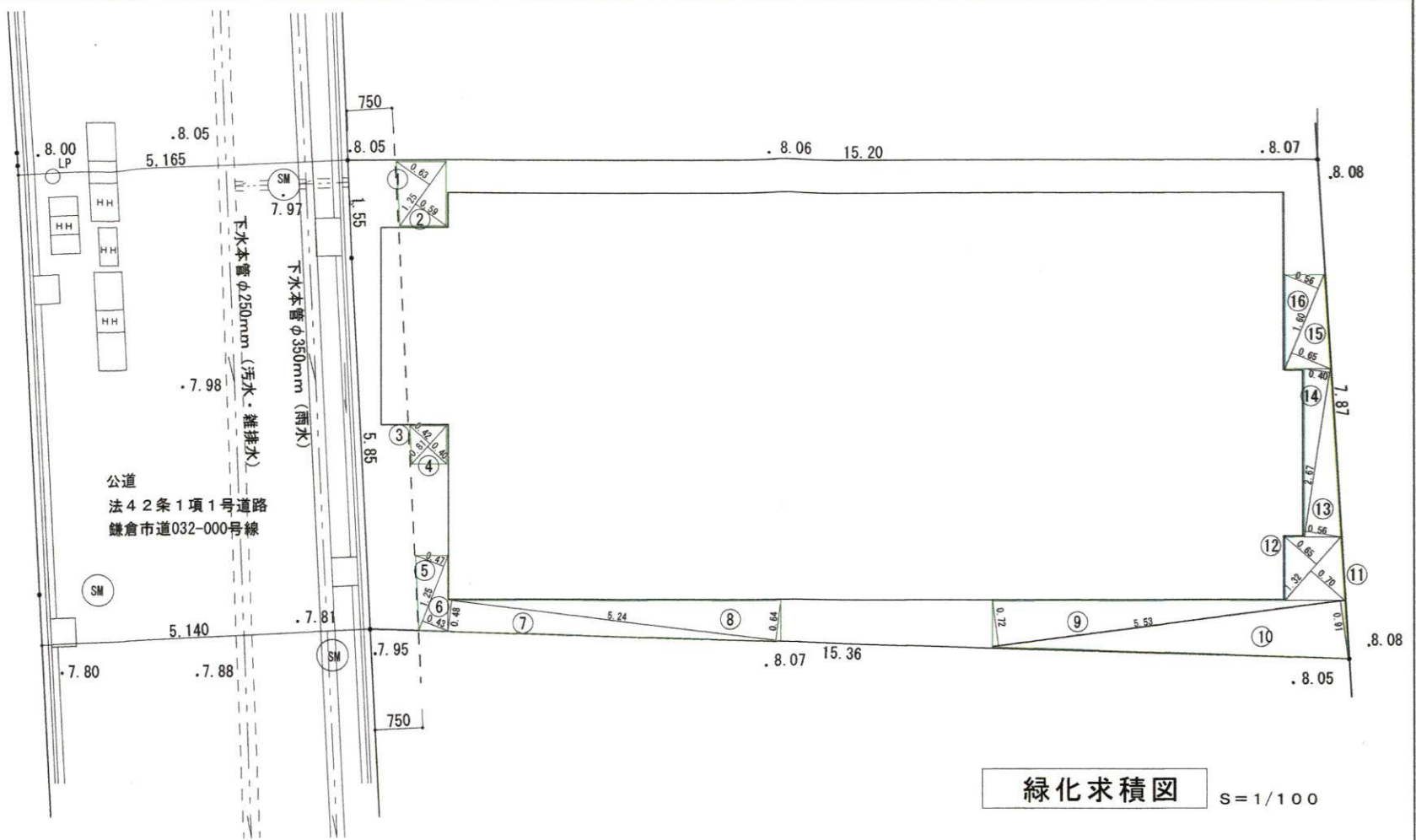
高木：116.53×1/10×1/10=1.16→2本

中木：116.53×1/10×2.0/10=2.33→3本

低木：116.53×1/10×5/10=5.82→6㎡

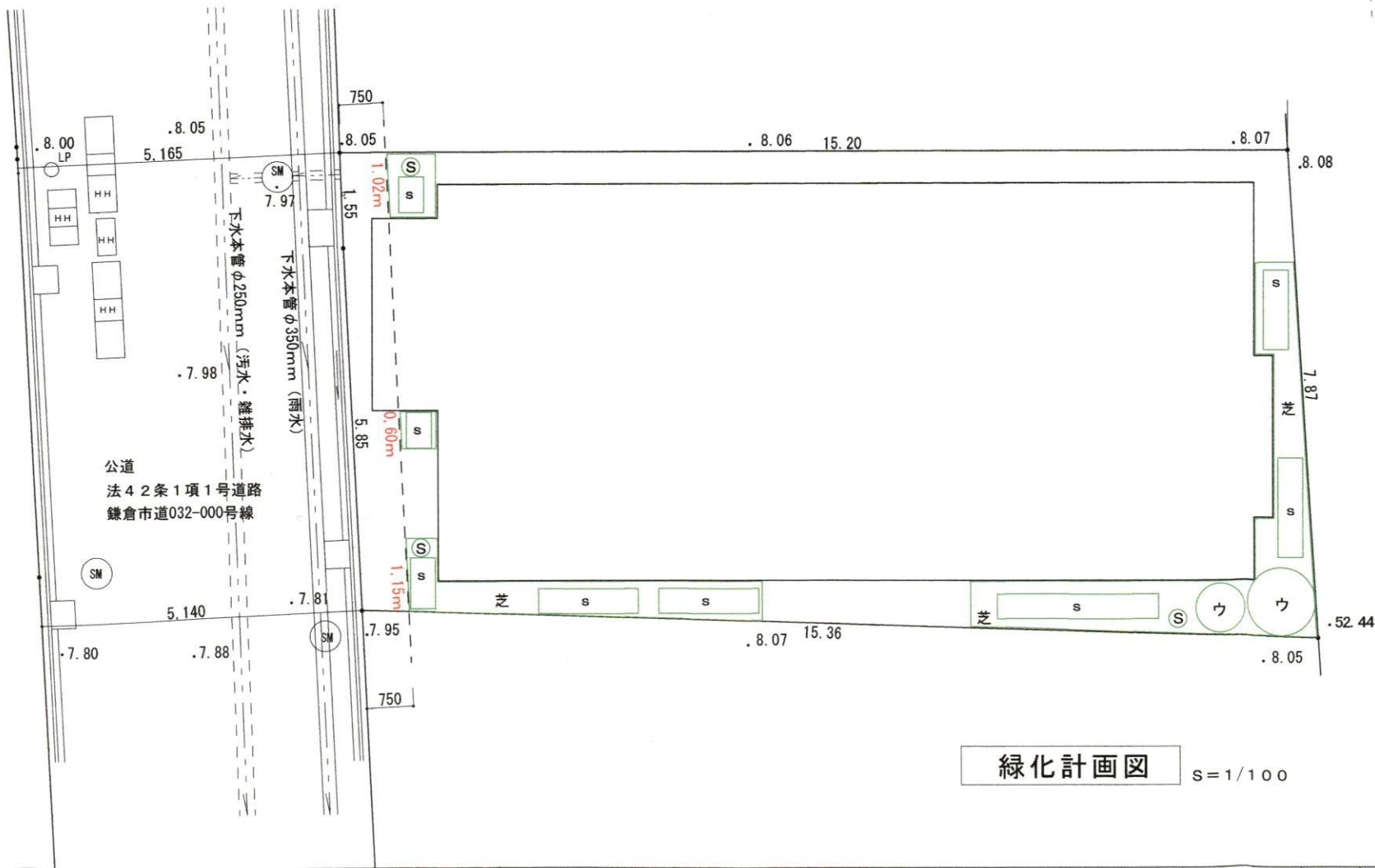
*赤数値：接道緑化長さ

：植栽範囲



緑化求積図

S=1/100



緑化計画図

S=1/100

必要緑化面積：116.53×1/10=11.653

計画緑化面積：12.23㎡≥11.653㎡

必要接道緑化延長：7.40×3/10=2.22m

計画接道緑化延長：1.02+0.60+1.15=2.77m≥2.22m

求積表

緑地面積面			
	底辺 (m)	高さ (m)	倍面積 (㎡)
①	1.25	0.63	0.7875
②	1.25	0.59	0.7375
③	0.81	0.42	0.3402
④	0.81	0.40	0.324
⑤	1.25	0.47	0.5875
⑥	1.25	0.43	0.5375
⑦	5.24	0.48	2.5152
⑧	5.24	0.64	3.3536
⑨	5.53	0.72	3.9816
⑩	5.53	0.91	5.0323
⑪	1.32	0.70	0.924
⑫	1.32	0.65	0.858
⑬	2.67	0.56	1.4952
⑭	2.67	0.40	1.068
⑮	1.60	0.65	1.04
⑯	1.60	0.56	0.896
倍面積 計			24.4781
面積 (㎡)			12.23905
面積 (㎡)			12.23



全景
南側より（駅側から八幡宮側）



全景
北側より（八幡宮側から駅側）

